

テーマ 「きょうだい・しまい」 の えほん

しよめい	ちよしゃ	しゅつぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
いもうとのにゅういん	筒井 頼子／さく 林 明子／え	福音館書店	エホン／ハ	いもうとのあやちゃんが、きゆうににゅういんすることになりました。あさはだいじなにんぎょうといっしょにおるすばん。あした、おとうさんとびょういんにおみまいにいくときに、あやちゃんがよろこぶものをもっていこうとかんがえます。さて、なにがいいかな？
山からきたふたご スマントリとスコスロノ 影絵芝居ワヤンの物語より	乾 千恵／再話 早川 純子／絵 松本 亮／監修	福音館書店	エホン／ハ	美しく育ったふたごの兄スマントリと、やさしい心の持ち主ですが、姿が恐ろしいため、人から怖れられしまう弟スコスロノのおはなしです。ふたごはほんとうに仲の良い兄弟でした。スマントリをいつも助けるスコスロノ。兄弟の絆の強さが、よく描かれている絵本です。
しおちゃんとこしょうちゃん	ルース・エインズワース／さく こうもと さちこ／やく・え	福音館書店	エホン／コ	しおちゃんとこしょうちゃんは、ふたごのこねこです。にひきは、なにをするのもいっしょです。あるひ、たかいきにのぼってみようとおもいます。はじめてのきのぼりです。うちよりもたかいきを、いっしょうけんめいのぼっていきますが、だいじょうぶなのでしょう。
中国の民話 王さまと九人のきょうだい	君島 久子／訳 赤羽 末吉／絵	岩波書店	エホン／ア	むかし、かおもからだつきも、そっくりな九人のきょうだいがいました。名前(なまえ)は、「ちからもち」「くいしんぼう」「はらいっぱい」「ぶってくれ」「ながすね」「さむがりや」「あつがりや」「切(き)ってくれ」「みずくぐり」。王(おう)さまがつぎつぎにだすめいれいを、きょうだいは、こうたいしてきりぬけます。
ぼくのかわいくないいもうと	浜田 桂子／著	ポプラ社	エホン／ハ	ぼくには、おしゃべりでしゃべりないもうとがいる。きょうしつにくるは、ぼくのすがたをみると、かならずこえをかけてきて、きょうしつにもやってくる。 あるひ、いもうとがびょうきになって、がっこうをやすんだ。いもうとのないがっこうは、しずかでいいものだ、とおもったけれど。
バルンくんと おたすけ3きょうだい	こもり まこと／さく	福音館書店	SIホン	バルンくんはさんぽのかえりみちです。おや、たいへん。がけくずれでみちがうまっています。プルプル、ガラガラ、キキキキ。だれかがやってきました。プルにいさんにペイにいさん、それからダンブくんです。おたすけ3きょうだいがだいかつやくです。